

市辺地区まちづくり通信

Ichinobe Machizukuri

第2号

平成 19 年 5 月

発行：市辺地区まちづくり協議会／東近江市市辺町2391市辺公民館内 電話0748-22-0203

市辺地区 歴史探訪 カメラ ニュース



「神社めぐり」
歴史文化の 発再見!!

西市辺 若宮神社

天文3(1534)年 氏神として祀られる。



前回のまちづくり通信でも紹介しましたが、3月21日にまちづくり協議会設立を記念し、公民館事業で「わが町再発見(歩こう会)・区内神社めぐり」がありました。

この紙面では、当日参加された布引台二丁目石間勝巳さんから、各所のベストショット写真をご提供いただきましたので、カメラニュースとして掲載しました。

今まで近くに住みながら聞いたことはあっても、見たことがないところなど、歴史文化の再発見できるのではないのでしょうか？区内の歴史文化の魅力を感じ取ってみてください。

また、広報紙の最終ページでは 4月の情景として春爛漫！布施溜池周辺の桜満開の様子や、糠塚町の春祭りを紹介していますのでどうぞご覧ください。

東市辺 三所神社

祭神は、素盞鳴尊、伊弉冉尊、菅原道真の三神である。

境内には宝永2(1705)年に奉納され、「十禅師」と刻まれた手洗鉢がある。



蛇溝町 長緒神社



袴のはいた鳥居は非常に珍しい。



きれいに清掃された境内と拝殿

長谷野 長谷野神社

戦中・戦後の開拓事業で入植が始まり
昭和 36(1961)年 初代長谷野神社が造
営された。



狛犬が小高いところにあり、神社や住民を守っている感じがする。



布施町 布施神社

天元 2(979)年 慈忍阿闍梨が玉緒山地福寺を建立し、春日明神 4 社と日
吉大権現、十禅師大権現および八王子大権現の 3 社を合祀し、村の氏神
としたと伝えられる。



奈良の春日大社の流れて、鳥居も赤く煌びやかな雰囲気。



三津屋町 神明社

今から三百余年以前に既に宮座制度が確立されていたことが判明している。



社守は二人で行っておられるようで、境内は非常によく管理され、きれいに清掃されていた。

野口町 阿賀神社

阿賀神社の造営時期は、明治 25、6 年頃という。鳥居の額は明治維新に活躍し、農商務相区内大臣を歴任した故土方久元氏の書であった。



太郎坊阿賀神社から分祀されたといわれている。

糠塚町 巽神社

明治 29 年に新築された拝殿



境内に遊具が設置され、人と人とを結びつける交流の場所が神社や寺なのであろう。

桜満開! 祭りも盛大!!



①



③



②



④

- ① 布施公園の溜池では桜が満開
- ② 滋賀文化短大付近から玉尾山を望む
- ③ 野口町春祭り、こどもみこしのみなさん
- ④ 糠塚町の祭礼

【お知らせ】 “まち協広報委員募集”

まちづくり活動への参加者募集や活動報告、地域の行事等について紹介する「市辺まちづくり通信」を発行するにあたり、広報紙の編集に関わっていただける広報委員さんを募集します。

特に、写真の好きな方、文章が得意な方、パソコンでレイアウトのできる方、力をお貸しください。

詳しいことは、公民館内まち協事務局までお問合せください。